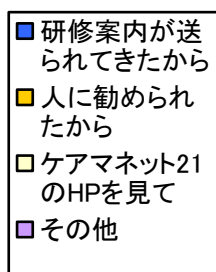
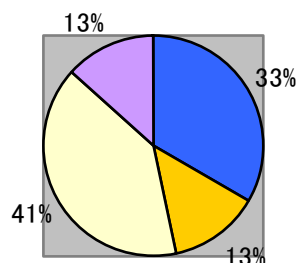


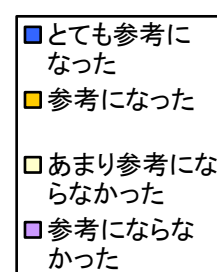
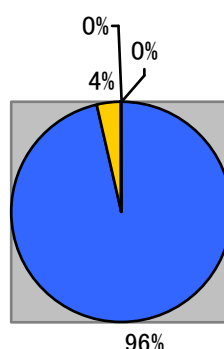
NPO 法人ケアマネット 21 スーパーバイザー養成講座  
一般社団法人日本ケアマネジメント学会共催研修会 アンケートの結果  
STEP 4 「スーパービジョンの振り返りを体験する」

【参加者】 ケアマネット 21 会員：33名 認定ケアマネジャーの会会員：7名  
日本ケアマネジメント学会員：3名 その他：0名 計43名  
アンケート回答者：29名 回収率：67%

●今回の研修参加について



●講義内容の感想をお聞かせ下さい。



●本日の研修（講義・演習）の感想をお聞かせ下さい。（自由記述）

- ・徳島では指導事例の振り返りが出来ていないのが今後の課題。今回、振り返りの仕方を初めて学んだ。
- ・SVは常に振り返り自分を客観視することが大切だと学んだ。何度も実践することが大切。
- ・社内ミーティングの場で「困った事例はないか？」と声かけしても出てこない。個別相談の意味やSVを受けるには相談しやすい場面設定も必要であることを実感した。
- ・事例検討の見立てやバイザー、バイジーの考え方について勉強になった。
- ・バイジーへ気づいてもらうための声かけが難しい。
- ・バイジーの基本職種による価値観を知ることから事例検討が展開されたが、自分の質問や疑問が偏った価値観であることを気付くことが出来た。
- ・振り返りの大切さを再確認できた。
- ・とても良いSVを見ることが出来て良かった。
- ・リフレクションについて具体的に問いかけたり、その人自身に考えをまとめてもらうなど探査することが難しいと感じた。
- ・SVの振り返りでは色々な気づきがあった。場の設定や深める質問からやっていきたい。
- ・指導事例の考え方、質問について具体的に考えることが出来た。自身の課題が出て充実感がある。
- ・バイザーとバイジーの価値観の違いを意識しながら質問を高めていくことでSVを行う手法を学んだ。場面設定に配慮したい。
- ・午前の事例ではクライアントの思いを知る。バイジーの思いがどこにあるかにより支援の方向性が変わることを考えさせられた。

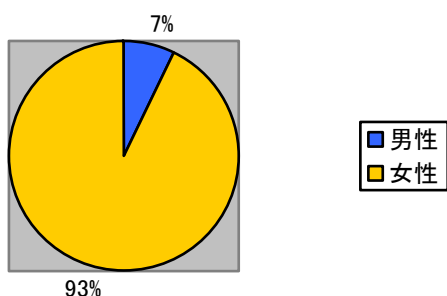
- ・SVのやり方を振り返らなければとんでもないことになるかと痛感した。毎月、事例検討を行っているが勉強を重ねていきたい。
- ・主任ケアマネとしてどのようにSVしていくのかという事が見えてきたように思う。
- ・指導事例の立ち位置の考え方など、まだまだ研修の積み重ねが必要であると感じた。繰り返し実践していきたい。
- ・午前の事例の見立てはケアマネ一人での視点や価値観で支援方法を考えても、なかなか解決の糸口は出ないことが分かった。8050問題は今後多くなってくると思うのでとても参考になった。
- ・家族の生活状況や健康状態について客観的に観察する事の必要性が重要である事を再確認した。
- ・現状ばかりを理解するのではなく先の事も考えないといけない事を理解した。

●今後、企画して欲しい研修内容や活動内容などがありましたらご自由にご記入下さい。

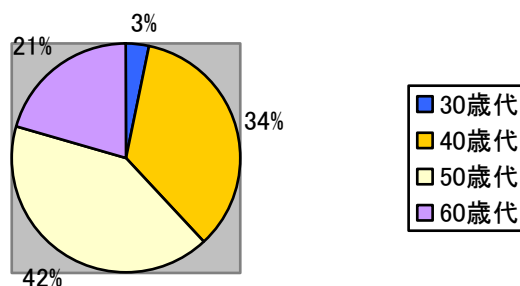
- ・主任ケアマネジャーの指導事例と振り返り研修（同様1件）
- ・SVの実践

●アンケート回答者の属性について

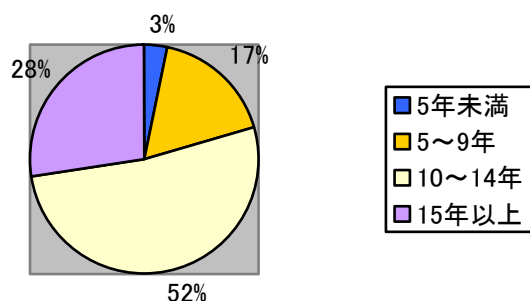
【性別】



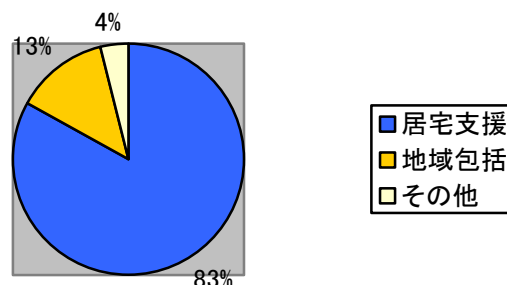
【年代別】



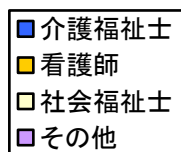
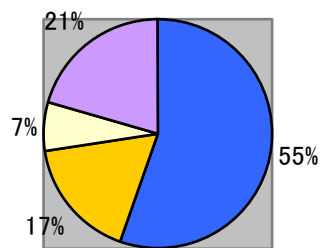
【ケアマネジャーとしての実務経験】



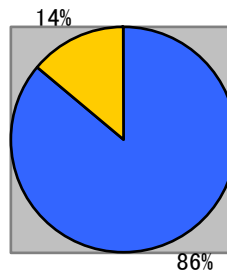
【所属について】



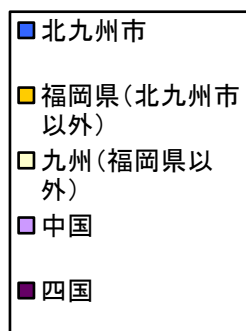
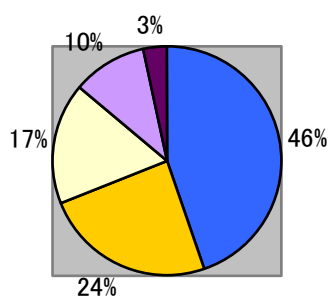
【前職は？】



【ケアマネット 21 の会員ですか？】



【どちらからお越しですか？】



以上

皆様、アンケートへの回答、ご協力ありがとうございました。  
今後の活動の参考にさせていただきます。